

鬼頭恭而 きとう きょうじ 小説家。明治四十四年（二月）日靜岡縣産原郡江尻生
 れ、昭和四十七年五月十七日歿（一九二一—七二）。昭和九年法政大學英文
 科卒。東京都八公文書館勤務。雑誌『文藝先驅』、『文藝草紙』、『文
 座』同人。作品「累代」及び「回向文」が直木賞候補となつた。
 遺作集『累代』（昭和四十七年八月）二十五日全剛出版）刊。

